ASDMまたはCLIを使用したソフトウェアイメージのASA 9.Xアップグレードの設定例

内容

[概要](#)
[前提条件](#)
[要件](#)
[使用するコンポーネント](#)
[表記法](#)
[ソフトウェアのダウンロード](#)
[ASA と ASDM の間の互換性](#)
[ASA のアップグレード パス](#)
[ASDM 7.xを使用したASAソフトウェアイメージのアップグレード](#)
[ASDM 7.xを使用したASDMイメージのアップグレード](#)
[Cisco.comから直接イメージをダウンロードしてASAとASDMをアップグレードする](#)
[CLIを使用したソフトウェアイメージとASDMイメージのアップグレード](#)
[確認](#)
[トラブルシュート](#)
[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Adaptive Security Device Manager(ASDM)を使用してCisco ASA 5500アプライアンスのソフトウェアイメージをアップグレードする方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco ASA 5500およびASA 5500-X 9.1(2)以降
- Cisco ASDM 7.1 以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

関連製品

この設定は、Cisco ASA 5500-X シリーズ セキュリティ アプライアンス ソフトウェア バージョン 9.x にも使用できます。

表記法

ドキュメント表記の詳細については、『シスコ テクニカル ティップスの表記法』を参照してください。

ソフトウェアのダウンロード

ASAソフトウェアイメージおよびASDMソフトウェアイメージの必要なリリースバージョンをダウンロードするには、次のリンクを使用します。

- Cisco ASA ソフトウェア リリースのダウンロード（登録ユーザ専用）
- Cisco ASDM ソフトウェア リリースのダウンロード（登録ユーザ専用）

  注：このソフトウェアをCisco.comからダウンロードするには、有効なシスコユーザクレデンシャルが必要です。

ASA と ASDM の間の互換性

このリンクは、ASAの各バージョンの互換性とシスコ推奨のASDMリリースで更新されています。

ASA と ASDM の互換性

ASA のアップグレード パス

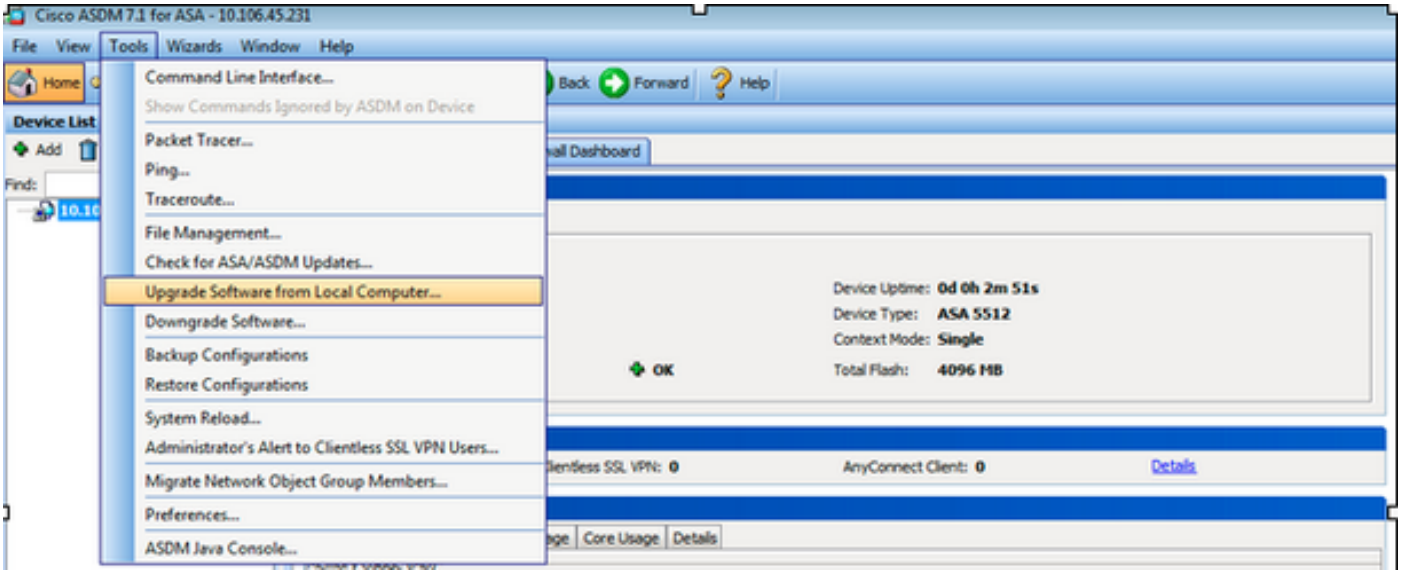
次のリンクは、ASAのアップグレードパスを示しています。一部のバージョンは、最新バージョンへのアップグレードの前に暫定アップグレードが必要です。

ASA のアップグレード パス

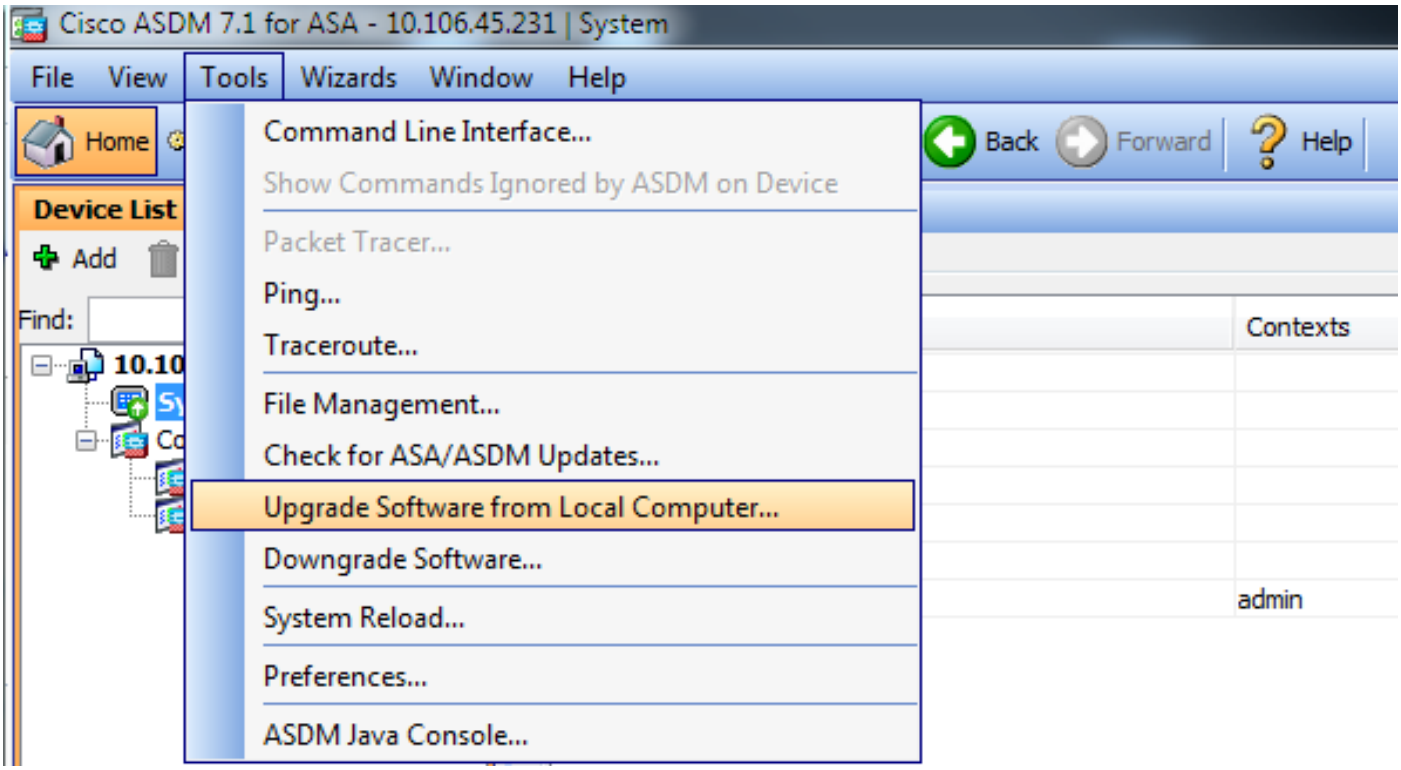
ASDM 7.xを使用したASAソフトウェアイメージのアップグレード

ASDMを使用してASA 5500のソフトウェアイメージをアップグレードするには、次の手順を実行します。

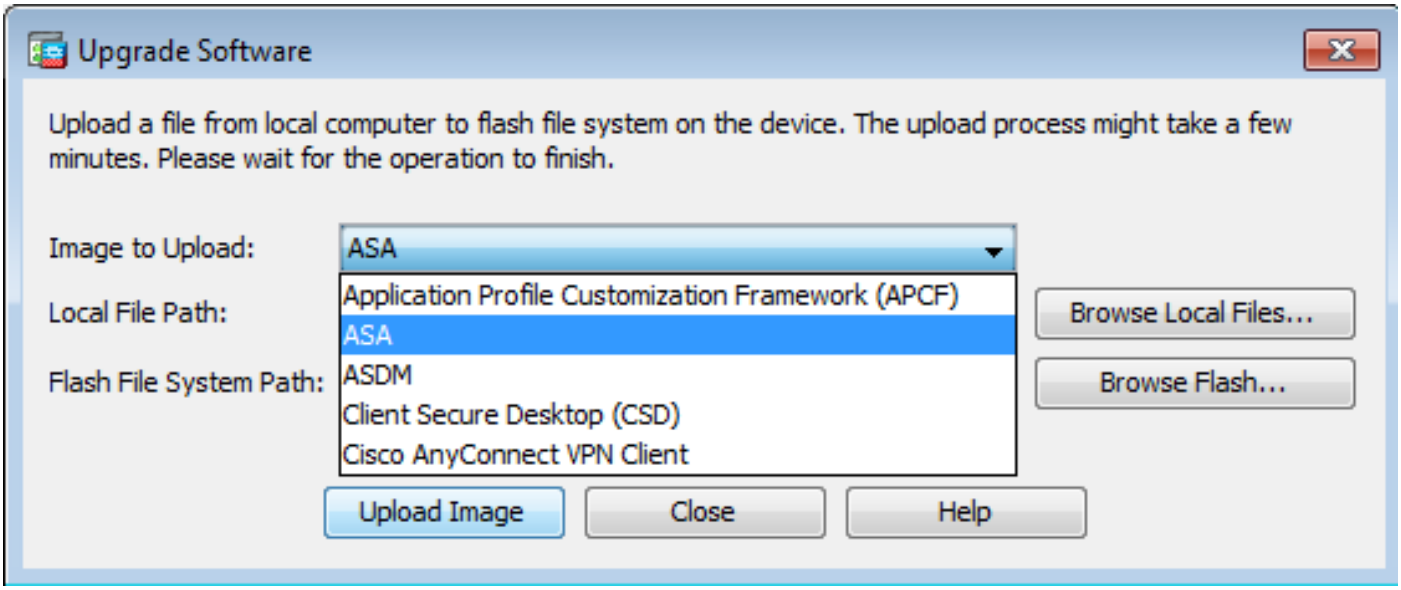
1. ASAがシングルコンテキストモードの場合は、 Tools > Upgrade Software from Local Computer... ASDMの[Home]ウィンドウからアクセスします。



ASAがマルチコンテキストモードで実行されている場合、 **Upgrade Software from Local Computer** オプション **Tools** menuタブは、システムコンテキストからのみ使用できます。



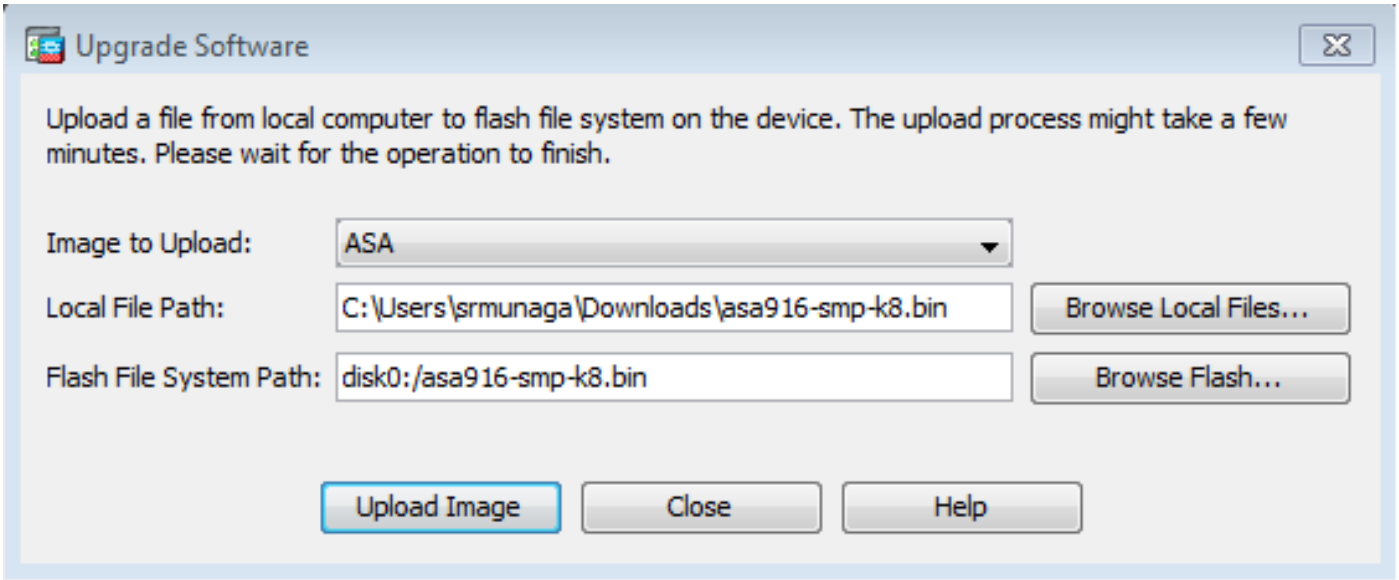
2.ドロップダウンリストから、アップロードするイメージタイプとしてASAを選択します。



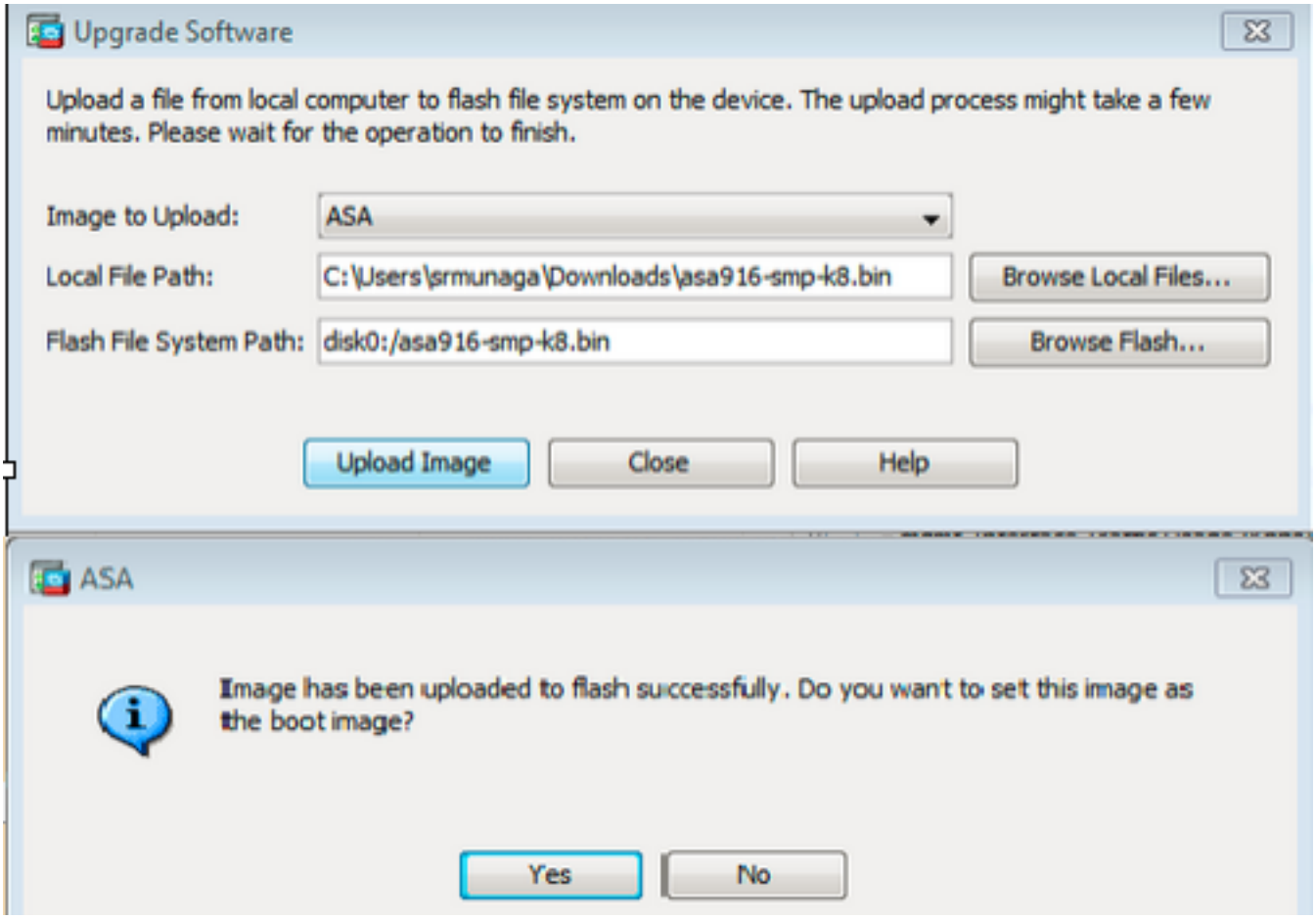
3.クリック Browse Local Files... またはURLにパスを Local File Path PC上のソフトウェアイメージの場所を指定するフィールド。

4. [Browse Flash...] をクリックします。.

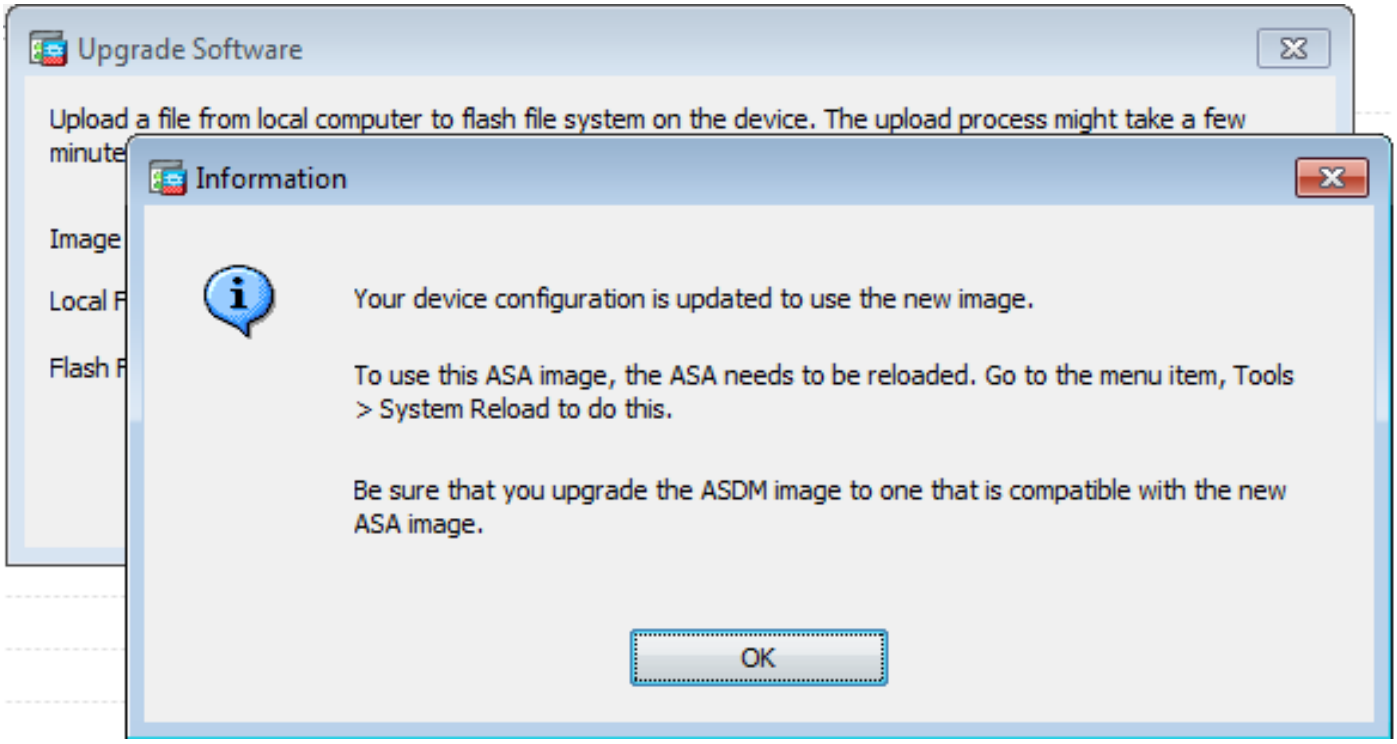
5. [Browse Flash]ダイアログボックスが表示され、ファイル名が自動的に入力されます。ファイル名が表示されない場合は、 File Name フィールドにプローブ間隔値を入力します。クリック**OK**をクリックします。



6.ローカルとリモートの両方のファイル名を指定したら、 Upload Image.

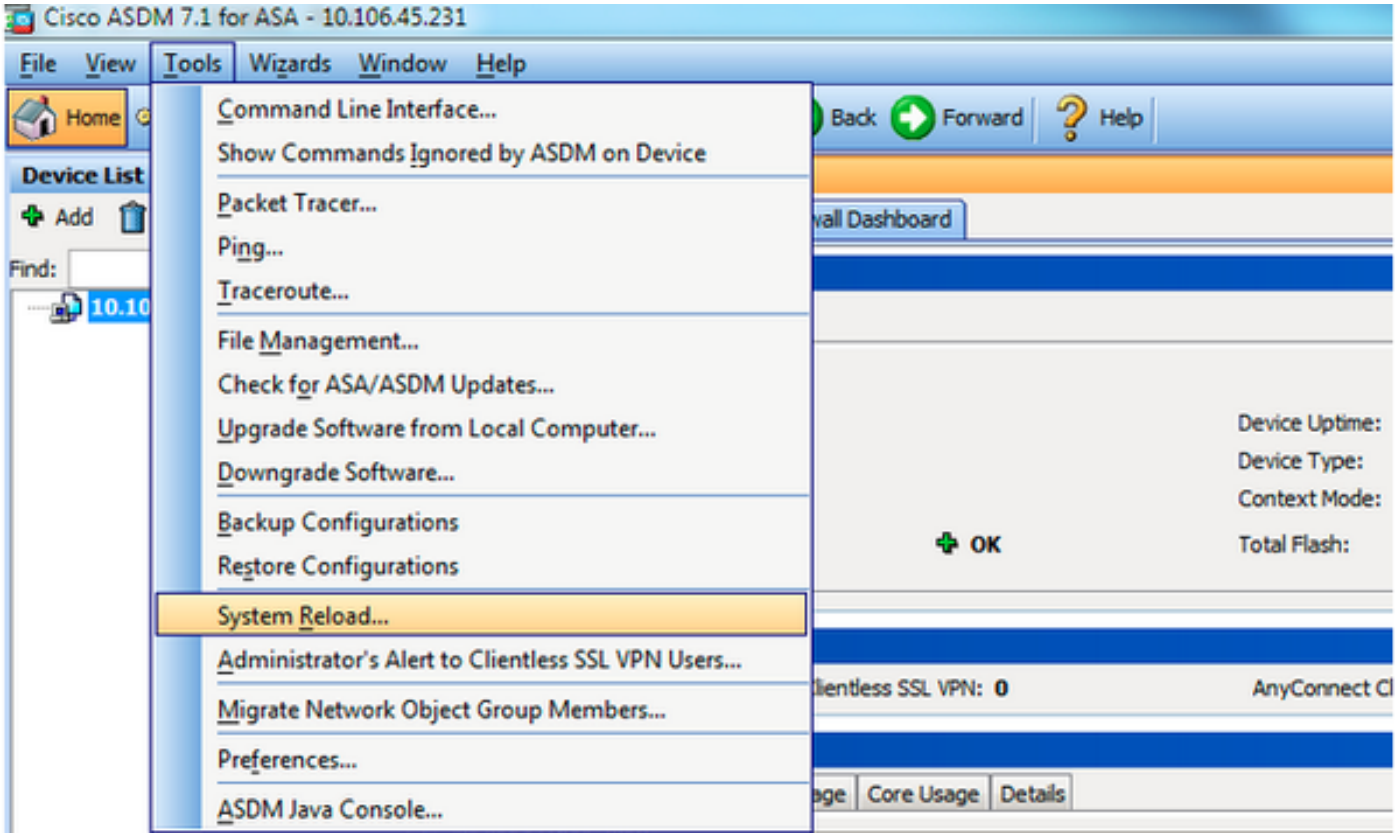


7. ASDMがイメージをフラッシュに書き込んでいる間、ステータスウィンドウが表示されます。完了すると、アップロードが正常に行われたことを示す情報ウィンドウが表示され、イメージをブートイメージとして設定するかどうかを尋ねられます。選択 **Yes**.



クリック **OK** をクリックし、 **Close** [Upload Image from Local PC] ダイアログボックスで選択します。

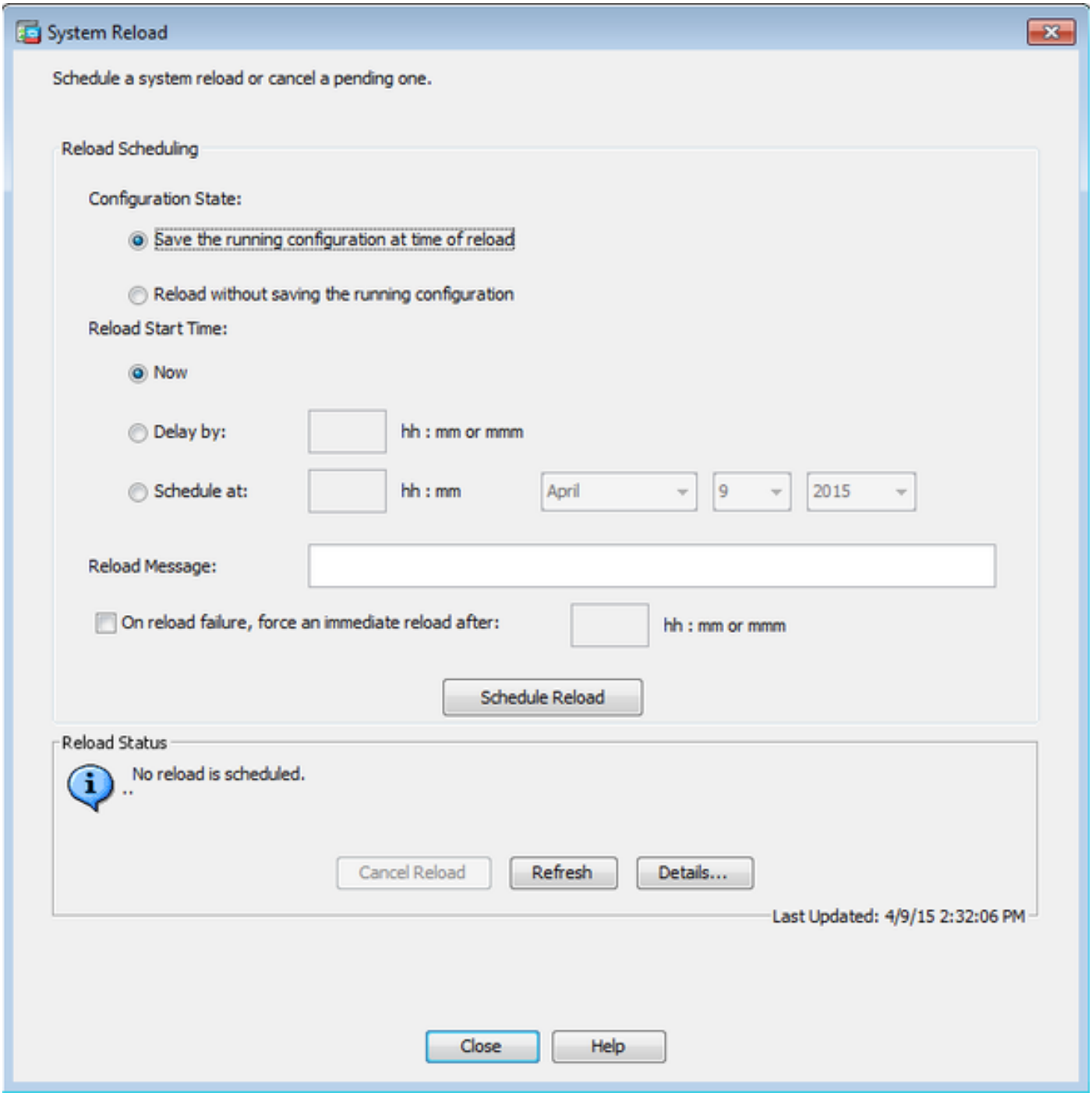
8.選択 Tools > System Reload **Home**ウィンドウからデバイスをリロードします。



リロードの詳細を確認する新しいウィンドウが表示されます。選択 **Save the running configuration at the time of reload** リロードする時間を選択します。時間の選択肢は次のとおりです。

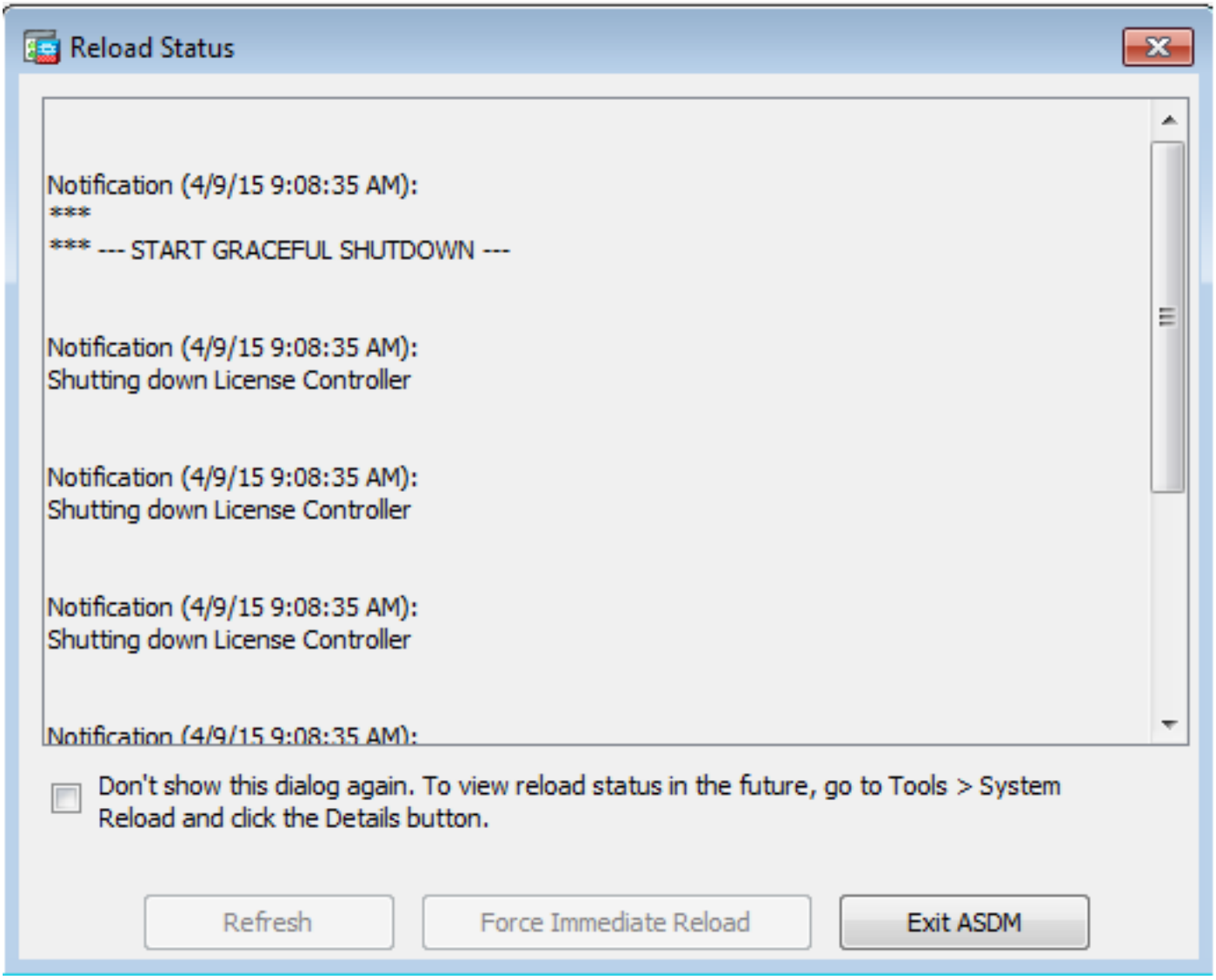
- **現在** – デバイスをすぐにリブートします。
- **遅延間隔** – これから何分または何時間後にデバイスをリロードするかを指定します。
- **スケジュール** – デバイスをリロードする日時を指定します。

また、スケジュールされたリロードが失敗した場合に、デバイスが即時にリロードを強制するかどうかを指定します。オン On Reload failure, force an immediate reload after 最大保留時間を指定します。これは、セキュリティアプライアンスがシャットダウンまたはリブートの前に他のサブシステムへの通知を待機する時間です。この時間が経過すると、即時に（強制的）シャットダウンまたはリブートが実行されます。クリック **Schedule Reload**.



リロードが実行されると、 **Reload Status** ウィンドウが表示され、リロードが進行中であることが示されます。ASDM を終了するオプションも表示されます。

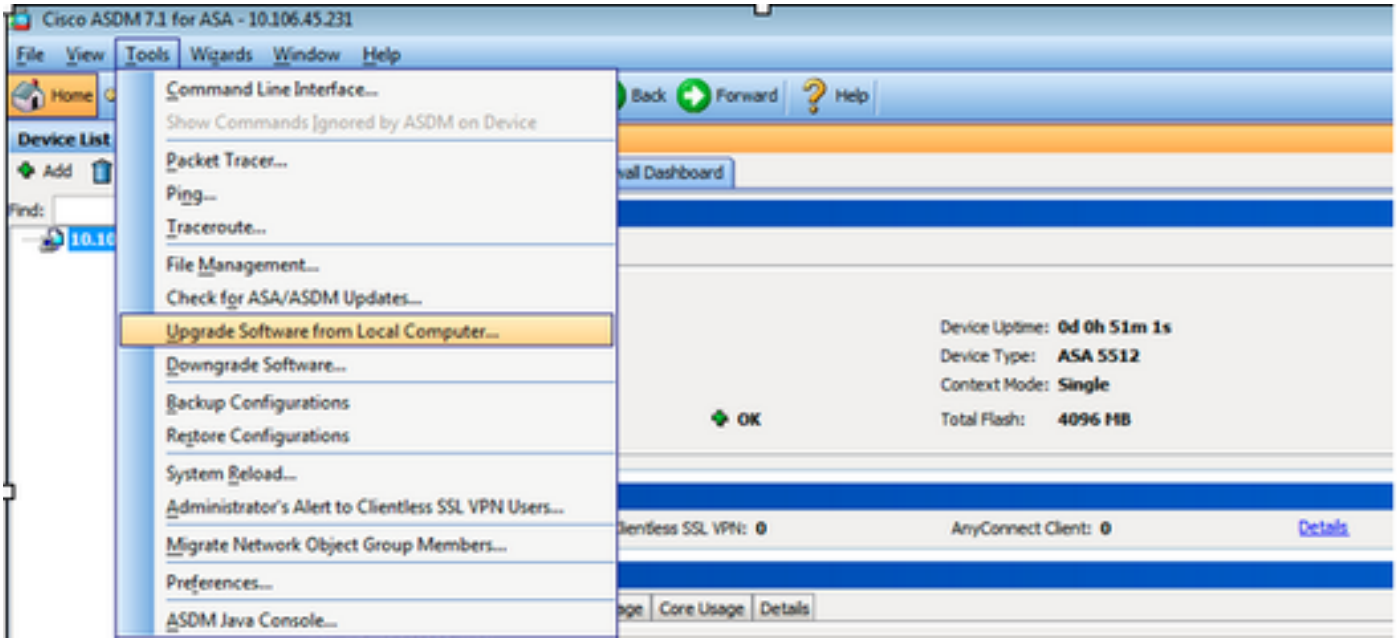
注：ASA のリロードが終わったら、ASDM を再度開始してください。



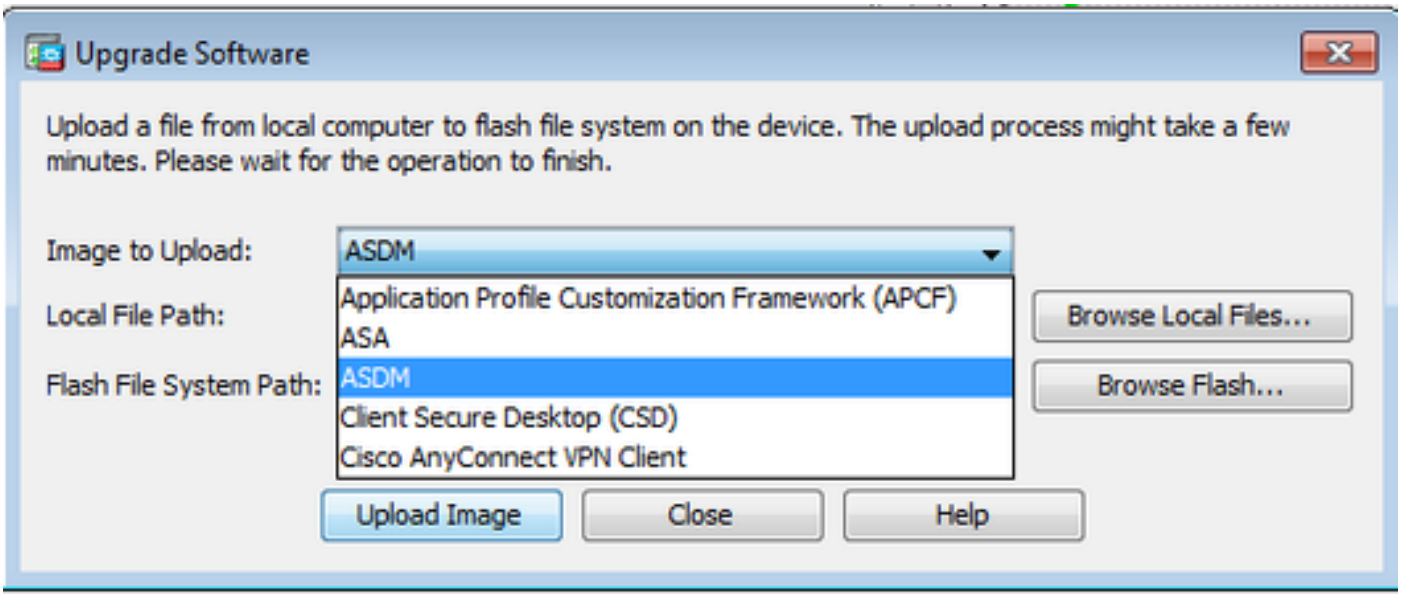
ASDM 7.xを使用したASDMイメージのアップグレード

ASA 5500のソフトウェアイメージをASDMのソフトウェアイメージにアップグレードするには、次の手順を実行します。

1.選択 **Tools > Upgrade Software from Local Computer... Home** ウィンドウを開きます。



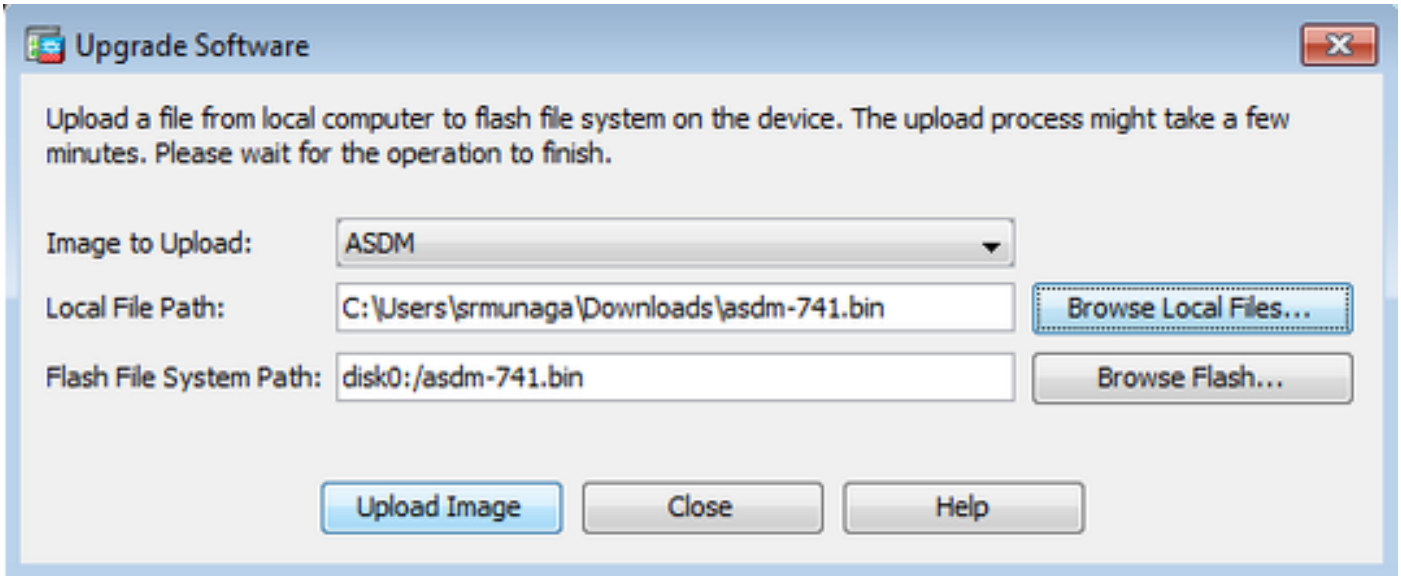
2.選択 ASDM ドロップダウンリストからアップロードするイメージの種類を指定します。



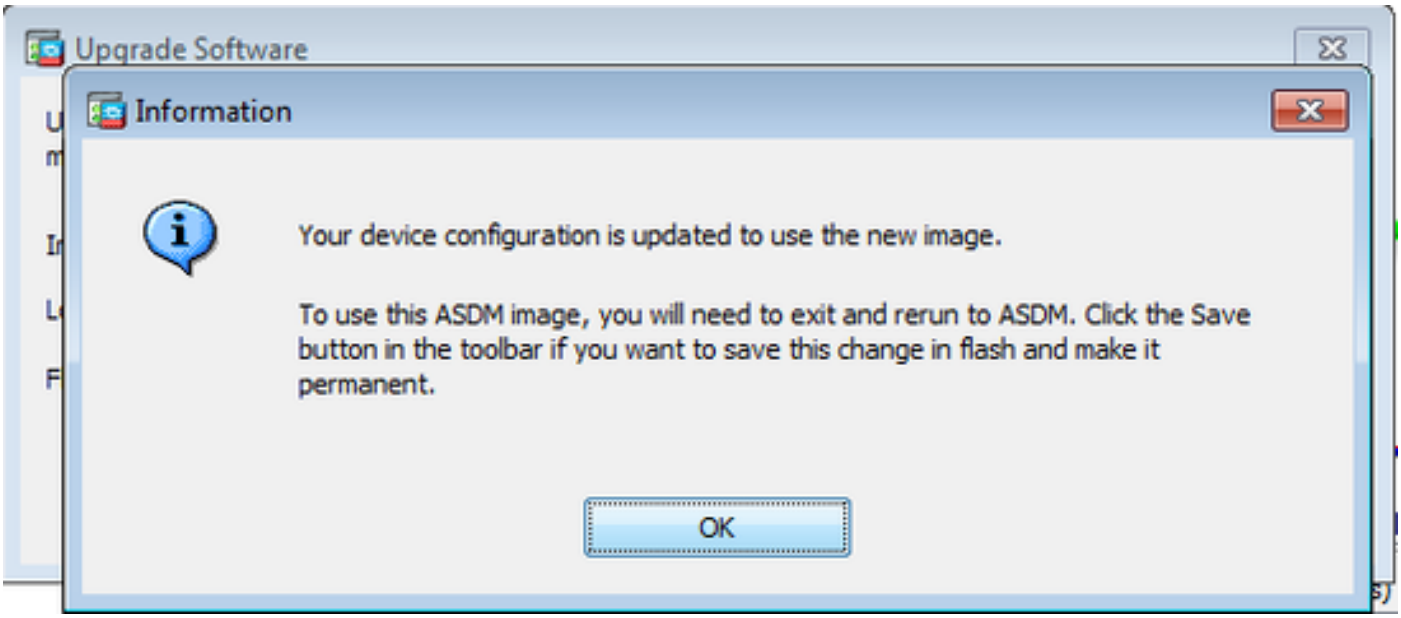
3.クリック **Browse Local Files...** またはURLにパスを **Local File Path** PC上のソフトウェアイメージの場所を指定するフィールド。

クリック **Browse Flash....**

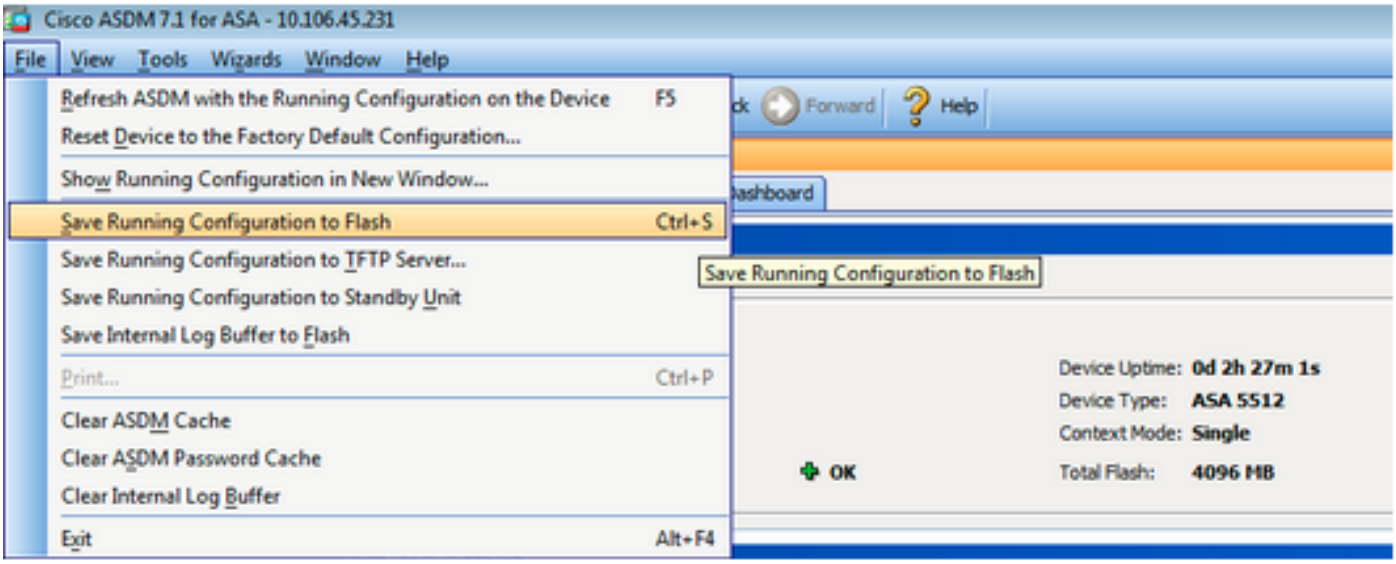
A **Browse Flash** ダイアログボックスが表示され、ファイル名が自動的に入力されます。ファイル名が表示されない場合は、 **File Name** フィールドにプローブ間隔値を入力します。クリック **OK** 完了したら、



4.クリック OK イメージが新しいイメージで更新されたとき。



5.選択 File > Save Running Configuration to Flash Home ウィンドウを開きます。



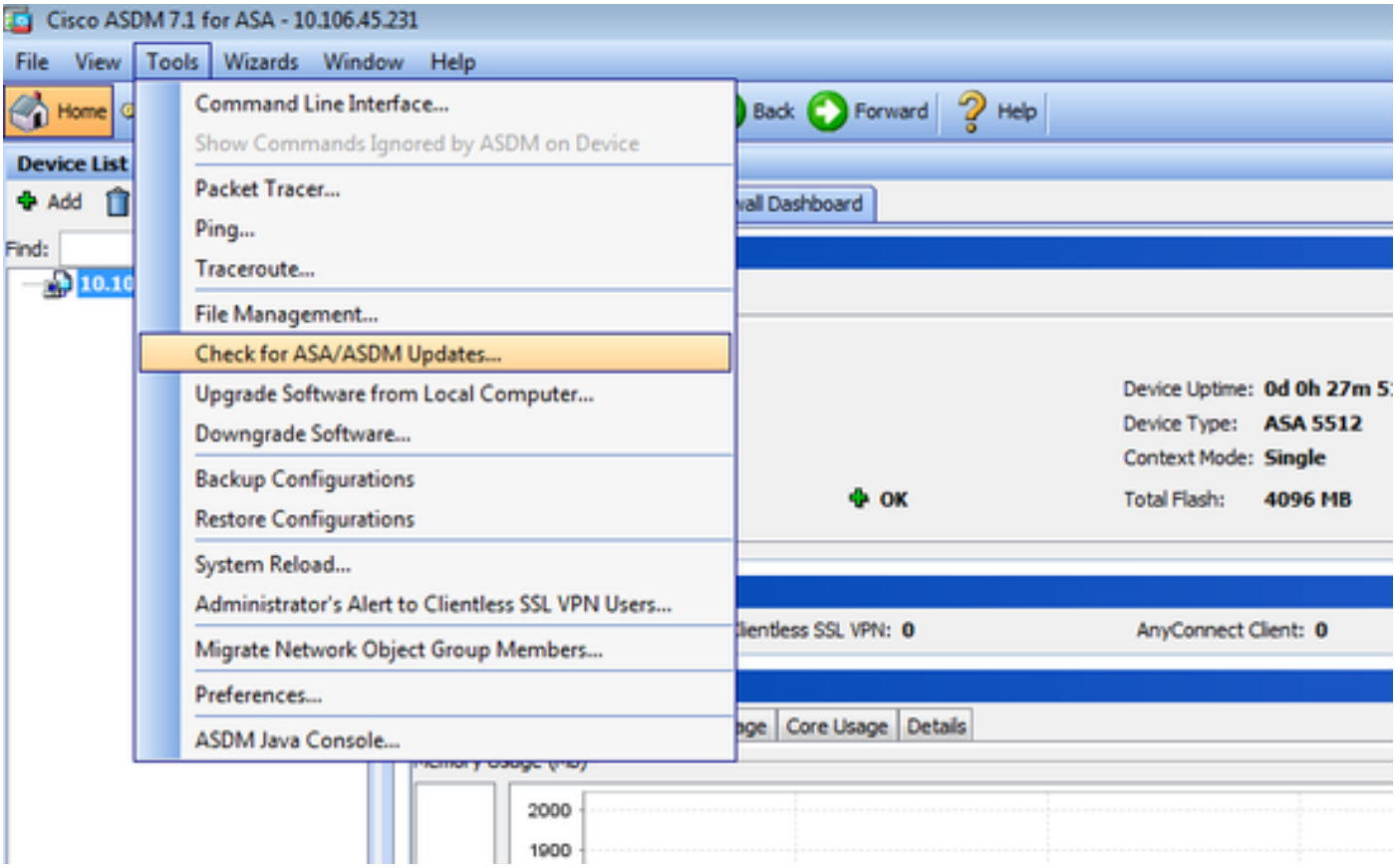
ASDMを終了し、再度ログインして、アップグレードされたASDMイメージでASAを管理します

。

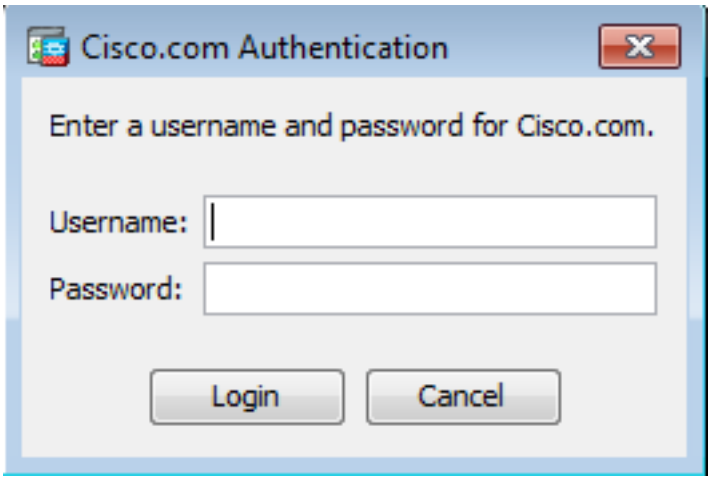
イメージによるASAとASDMのアップグレード ダウンロード CCOから直接

ASAおよびASDMイメージをCCOから直接アップグレードするには、次の手順を実行します。

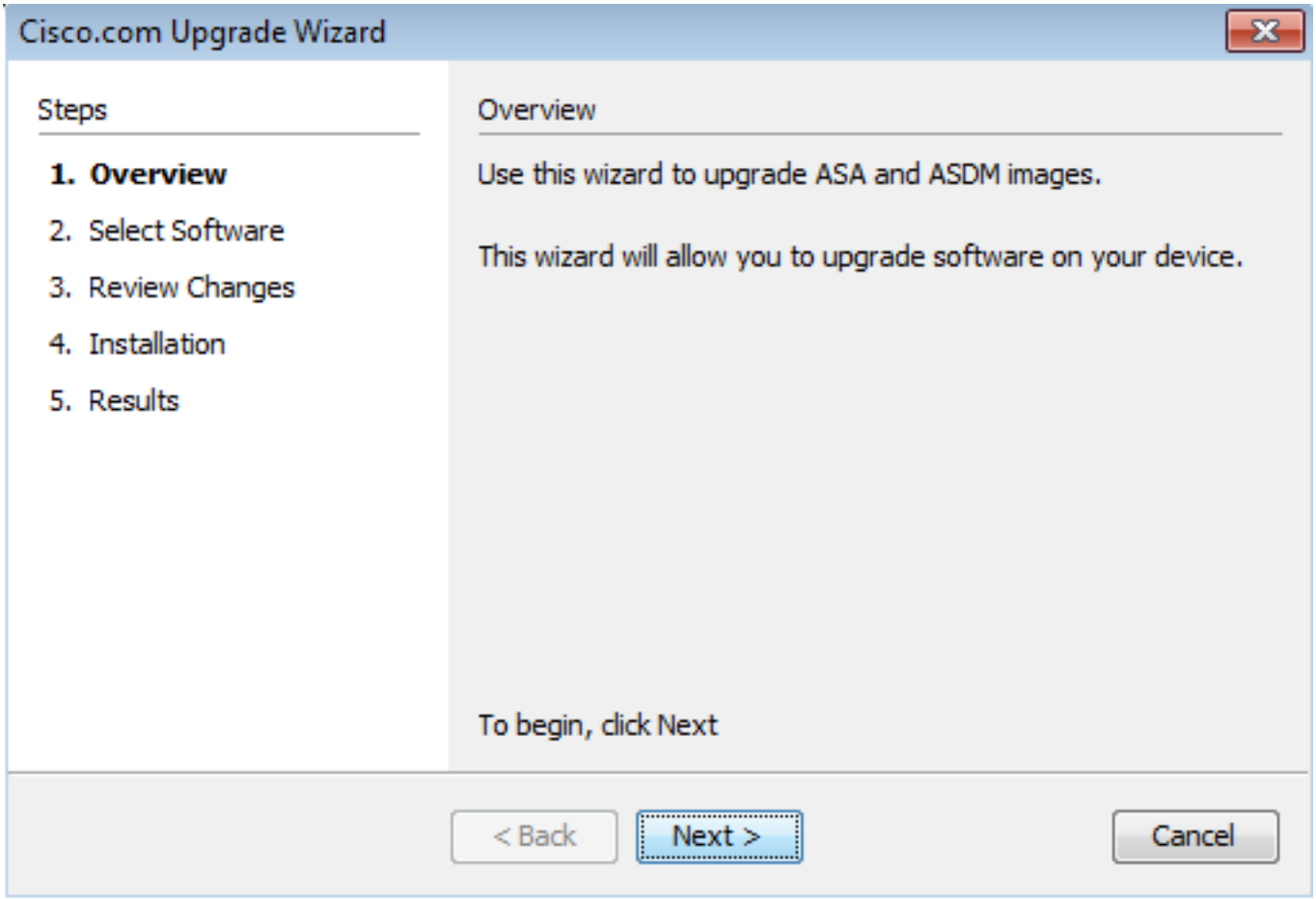
1.選択 **Tools > Check for ASA/ASDM Updates... Home** ウィンドウを開きます。



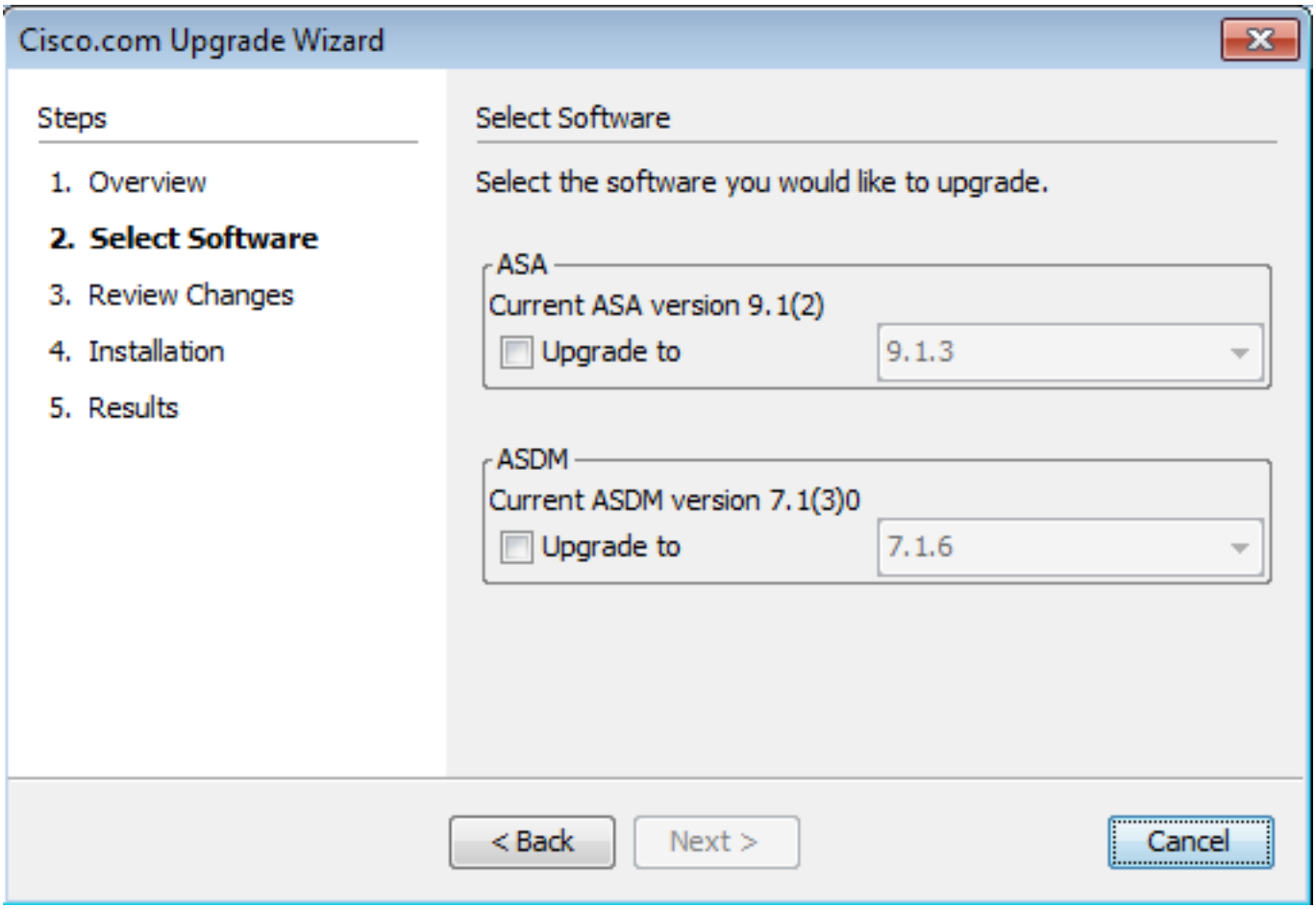
2.ユーザ名とパスワードのプロンプトが表示されたら、Cisco.comクレデンシャルを入力し、**Login.**



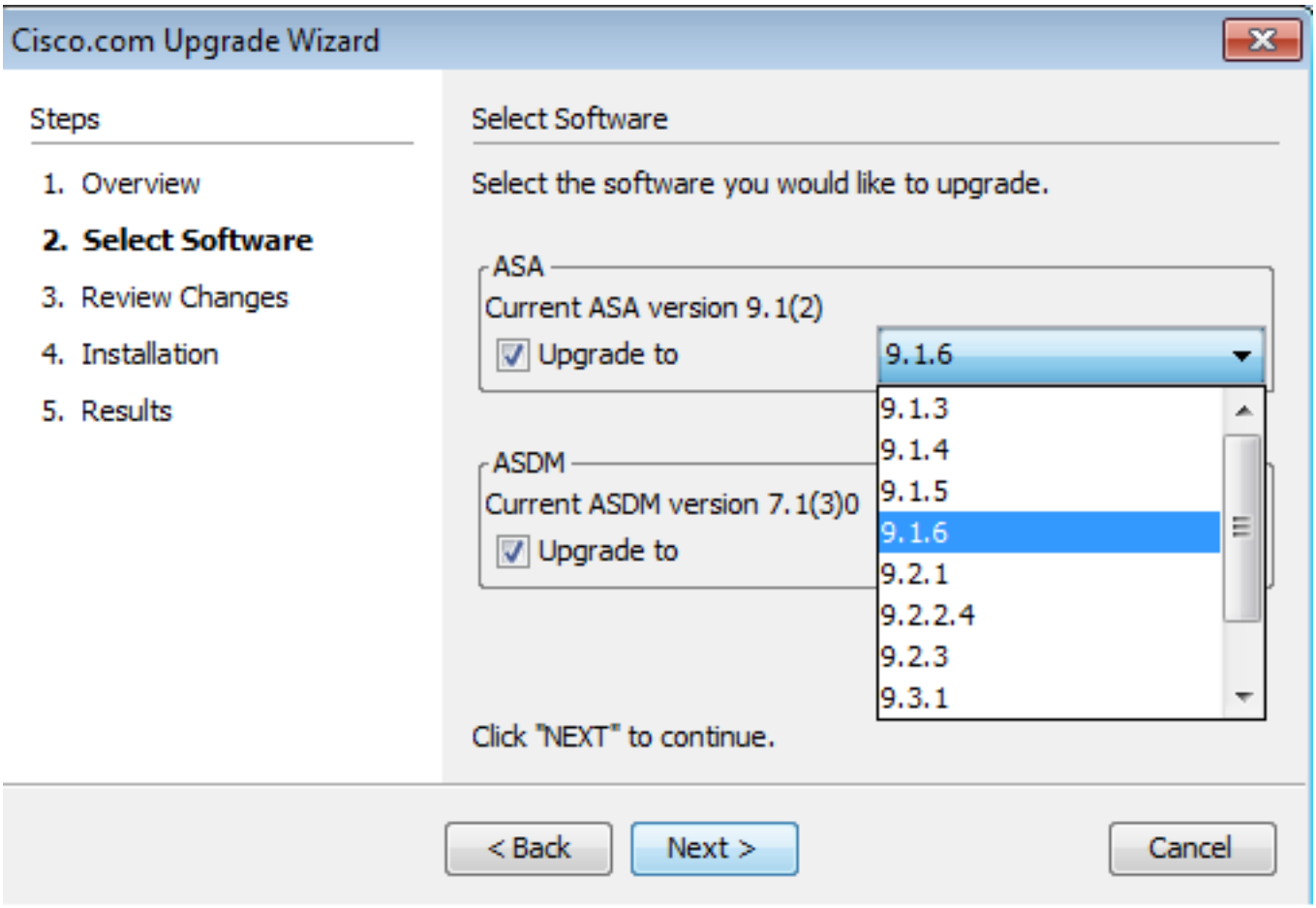
3. **Cisco.com Upgrade Wizard** ダイアログボックスが表示されます。内 **Overview** をクリックします。**Next.**



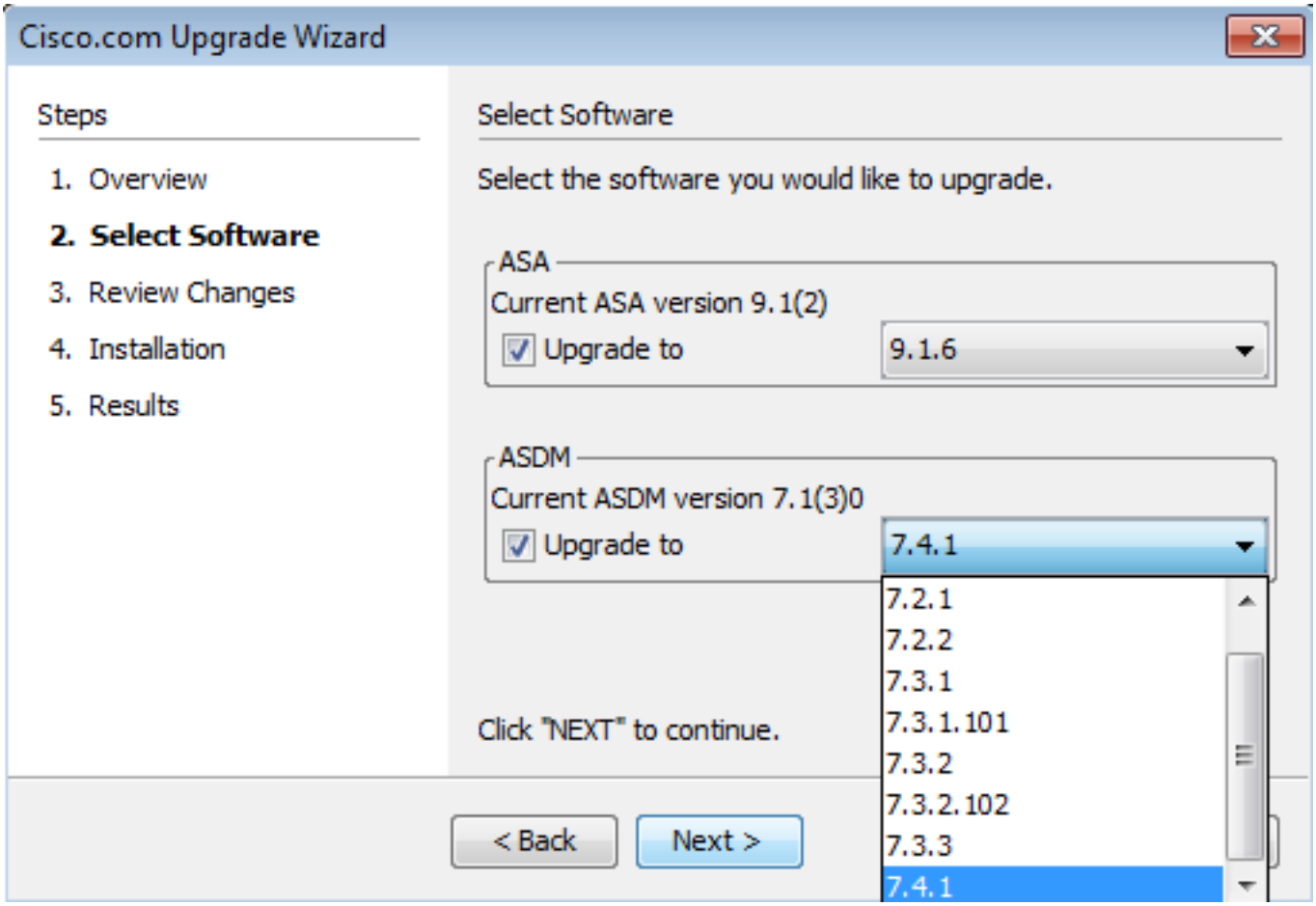
4. **Select Software** セクションで、アップグレードが必要なソフトウェアを確認します。ASAとASDMの両方をアップグレードする必要がある場合は、両方のオプションをチェックします。



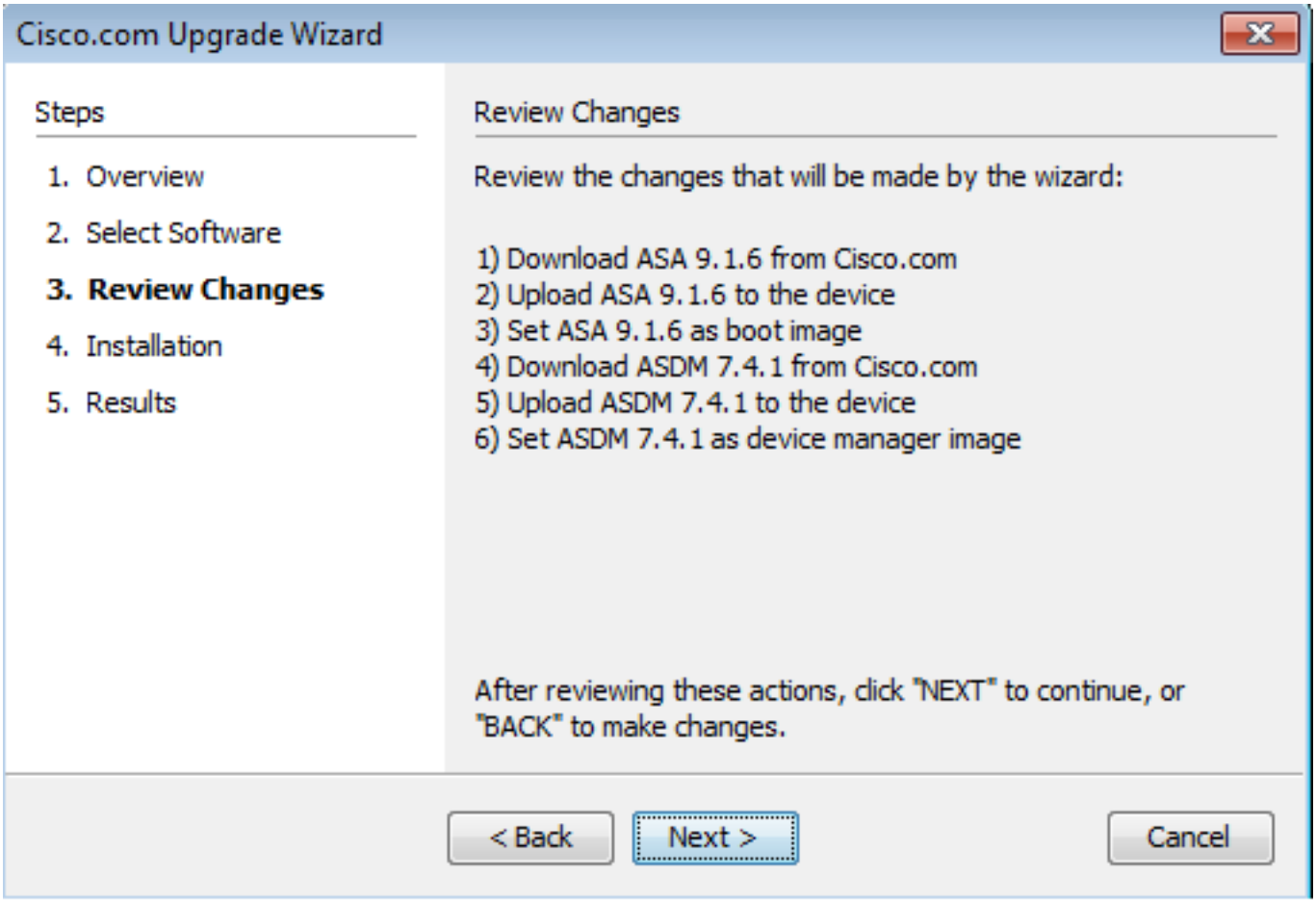
5. [ASAバージョン(ASA version)]ドロップダウンリストで、ASAアップグレードを実行するバージョンを選択します。



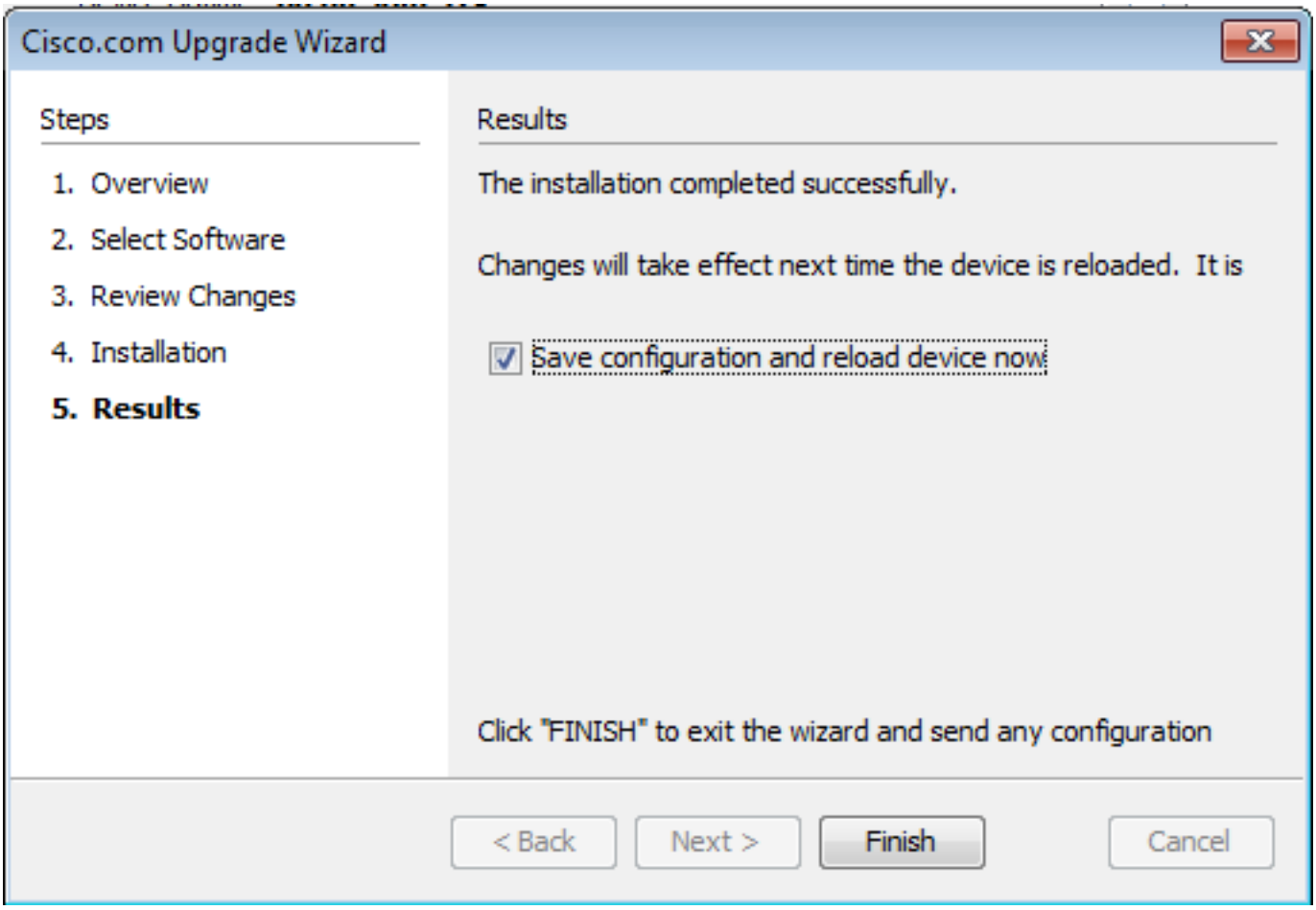
6. [ASDM version]ドロップダウンリストで、ASDMアップグレードを実行する必要があるバージョンを選択します。クリック Next 適切なバージョンが選択されている場合。



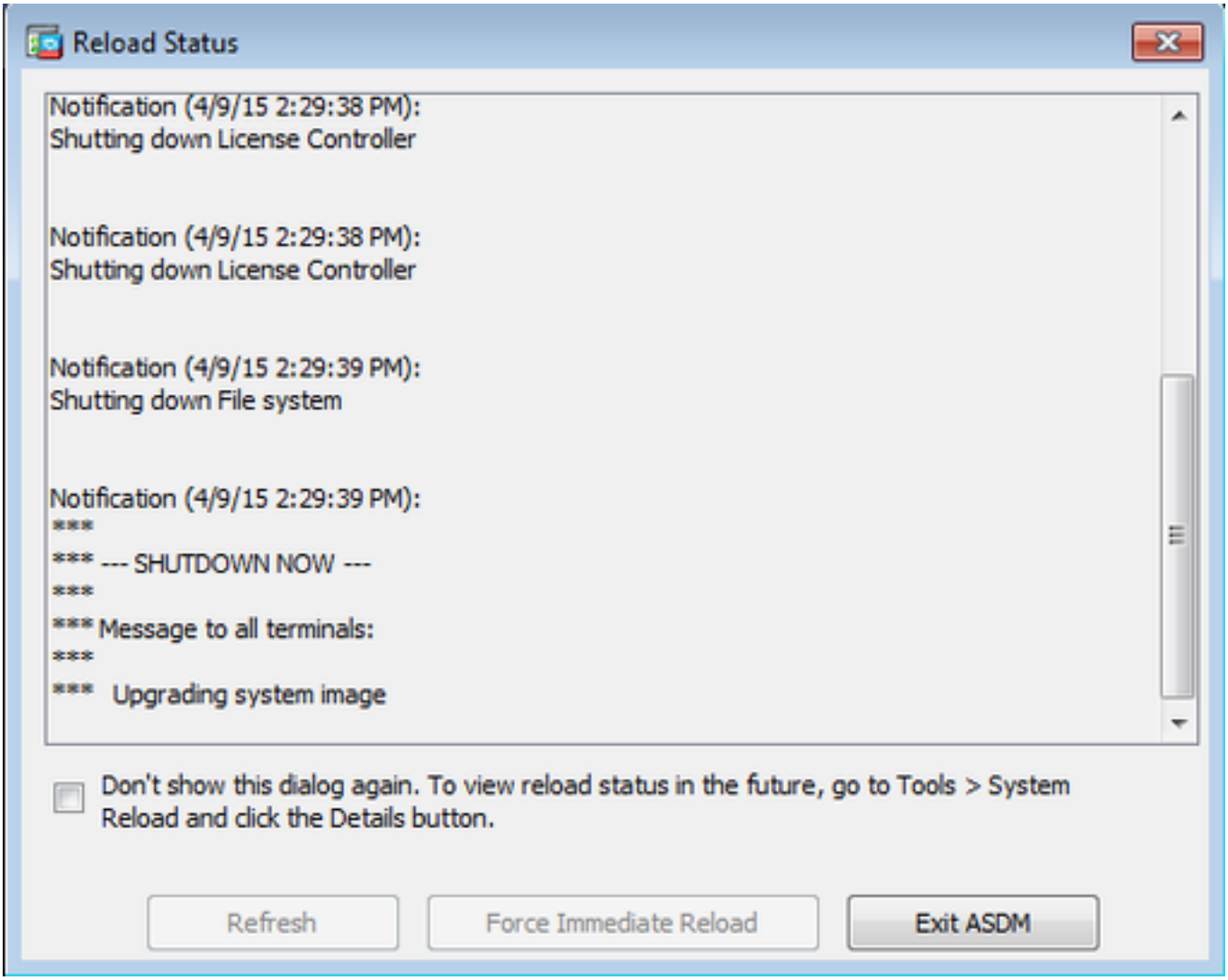
7. **Review Changes** セクションで変更を確認し、 **Next**.



8.イメージのインストールが開始され、全体的な進行状況が表示されます。完了したら、 Finish. 内 **Results** セクションを確認してください。 Save configuration and reload device now オプション.クリック **Finish**.



9. **Reload Status** ダイアログボックスが表示されます。



10.クリック **Exit ASDM** リロード後にデバイスが起動したら、再度ログインします。

CLIを使用したソフトウェアイメージとASDMイメージのアップグレード

ソフトウェアイメージ、およびASAのASDMイメージをアップグレードまたはダウングレードするには、TFTPサーバが必要です。TFTPサーバの選択についての詳細は、『TFTPサーバの選択と使用』を参照してください。

「 **copy tftp flash** コマンドは、TFTPによってファイアウォールのフラッシュメモリにソフトウェアイメージをダウンロードできるようにします。 **copy tftp flash** コマンドを使用します。ダウンロードしたイメージは、次のリブート時に、このイメージを指すようにブートシステム変数を変更することで使用できます。

次に示すのは、 **copy tftp flash** コマンドにより、WLC CLI で明確に示されます。

```
copy tftp[:[[//location] [/tftp_pathname]]] [[flash/disk0][:[image | asdm]]]
```

マルチ コンテキスト モードの場合は、この手順をシステム実行スペースで実行します。

注：ASAの場合、*disk0*キーワードは **copy** コマンドが表示されない場合もあります。

オプションのlocationまたはpathnameパラメータを指定せずにこのコマンドを使用すると、Cisco IOS®ソフトウェアで提示される一連の質問に似た質問によって、対話形式で場所とファイル名をユーザから取得できます。コロンのみを入力した場合は、パラメータは tftp-server コマンド設定。他のオプションパラメータが指定されている場合、これらの値が関連付けられたパラメータの代わりに使用されます **tftp-server** コマンド設定。いずれかのオプション パラメータ（コロンで始まる入力など）を指定した場合、コマンドは、ユーザの入力を求めるプロンプトなしで実行されます。

場所は、IPアドレスか、セキュリティアプライアンスの名前解決メカニズムによってIPアドレスに解決される名前のどちらかです。このメカニズムは、現在ASAによってスタティックマッピングされています。 **name** と names コマンドを発行します。セキュリティアプライアンスは、自身のルーティングテーブル情報によってこの場所に到達する方法を認識している必要があります。この情報は、 IP address,ページ **route**または **RIP** コマンドを発行します。これは、設定によって異なります。

pathname には、サーバ上のファイルへのパスの最後となる実際のコンポーネントに加え、任意のディレクトリ名を含めることができます。パス名にスペースを含めることはできません。ディレクトリ名にスペースが含まれている場合は、TFTPサーバのディレクトリに設定します。 copy tftp flash コマンドが表示されない場合もあります。また、イメージのダウンロード元のシステム上のディレクトリを指すようにTFTPサーバが設定されている場合は、システムのIPアドレスとイメージファイル名だけを使用します。TFTP サーバは、コマンドを受信して、自身のルート ディレクトリ情報から実際のファイルの場所を判断します。その後、サーバは、TFTP イメージをセキュリティ アプライアンスにダウンロードします。

これらのコマンドは、ソフトウェアイメージとASDMイメージをアップグレードし、次回のリロード時にブートイメージとして作成するために必要です。

```
ASA#copy tftp [[flash:/disk0:][software image name/asdm image name]]

!--- Command to set an image as bootup or specify the
!--- ASDM image file.

ASA(config)#boot system [flash:/disk0:]/[software image name]

!--- Save active configuration to the Flash.

ASA#write memory

!--- Reboot the security appliance and load
!--- with the new boot image as per the configuration file.

ASA#reload
```

例：

```
ASA-5512# copy tftp: disk0:

Address or name of remote host []? 172.16.31.1
Source filename []? asa916-smp-k8.bin
Destination filename [asa916-smp-k8.bin]?
Accessing tftp://172.16.31.1/asa916-smp-k8.bin...!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
Writing file disk0:/asa916-smp-k8.bin...
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
```

```
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
38043648 bytes copied in 32.290 secs (1188864 bytes/sec)

ASA-5512# sh disk0
--#--  --length--  -----date/time------  path  191  38191104    Nov 21 2014 21:07:48  asa912-
smp-k8.bin
192  17906032    Apr 08 2015 22:33:44  asdm-713.bin
 193  26350916    Apr 09 2015 06:28:20  asdm-741.bin
 194  38043648    May 10 2015 02:14:06  asa916-smp-k8.bin

4118732800 bytes total (3556712448 bytes free)
!--- Command to set "asa916-smp-k8.bin" as the boot image.

ASA-5512(config)# boot system disk0:/asa916-smp-k8.bin

!--- Command to set "asdm-741.bin" as the ASDM image.

ASA-5512(config)# asdm image disk0:/asdm-741.bin
ASA-5512# write memory
ASA-5512# reload
```

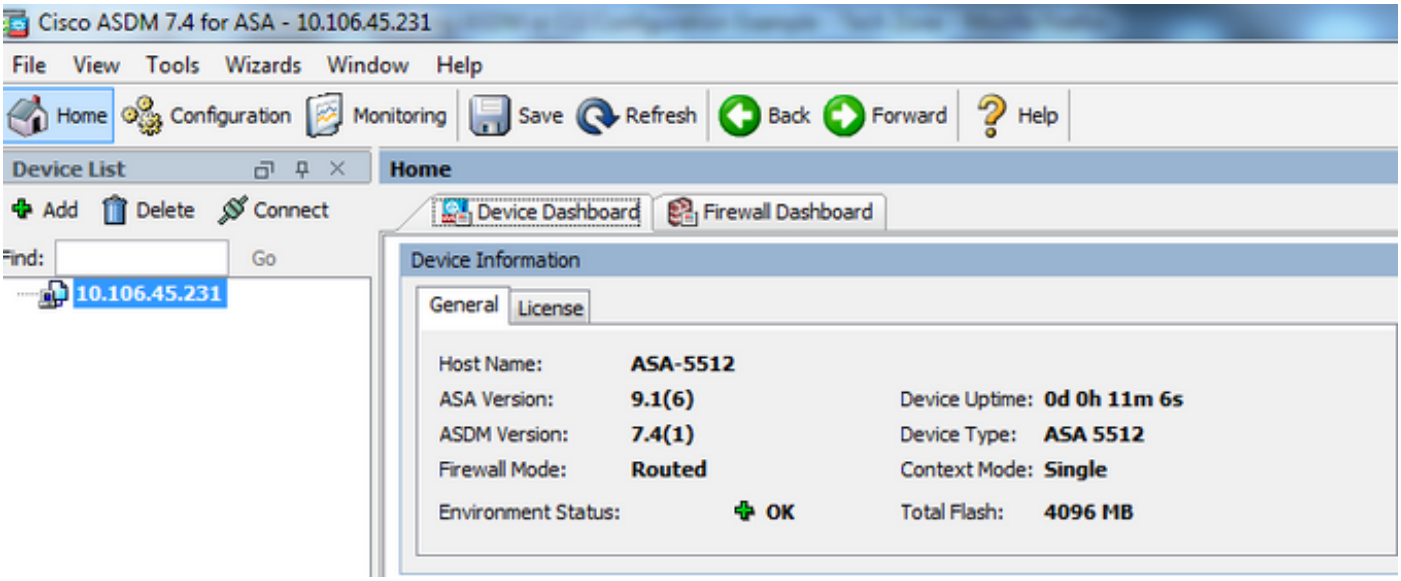
> **注**：FTPサーバからASAのイメージをアップグレードする場合は、 copy ftp flash コマンドが表示されない場合もあります。このコマンドを使用すると、リモートIPアドレスやソースファイル名などのパラメータを指定できます。この手順は、TFTP に似ています。ただし、1つの制限として、リモートIP/送信元インターフェイスは変更できません（TFTPと同様）。TFTPモードでは、TFTPサーバのTFTPサーバに対して **tftp-server** コマンドをプルして実行できます。FTP には、このようなオプションはありません。デフォルトでは、送信元インターフェイスは常に*outside*であり、変更することはできません。つまり、外部インターフェイスからFTPサーバに到達できます。

確認

このセクションを使用して、ソフトウェアアップグレードが正常に終了したことを確認します。

Cisco CLI Analyzer(登録ユーザ専用)では、次の機能がサポートされています **show** コマンドを発行します。Cisco CLIアナライザを使用して、 **show** コマンド出力.

ASAがリロードされ、ASDMに正常にログインし直したら、デバイスで実行されているイメージのバージョンを確認します。特定のデプロイメントシナリオに対する修正の有無と適用に関する追加情報については、このアドバイザリの General タブ **Home** ウィンドウを開きます。



次のCLIコマンドを使用して、アップグレードを確認します。

1. **show version：ASA のブートに使用される現在のイメージを示します。**
2. **show bootvar：リロード後に使用されるイメージの優先順位を示します。**
3. **Show asdmimage**:ASAによって使用されている現在のASDMイメージを表示します。

トラブルシュート

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

関連情報

- リリース ノート
- リリース別Cisco ASA新機能
- Cisco ASAの互換性
- アップグレードの計画
- アクティブ/スタンバイ フェールオーバー コンフィギュレーションのアップグレード

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。